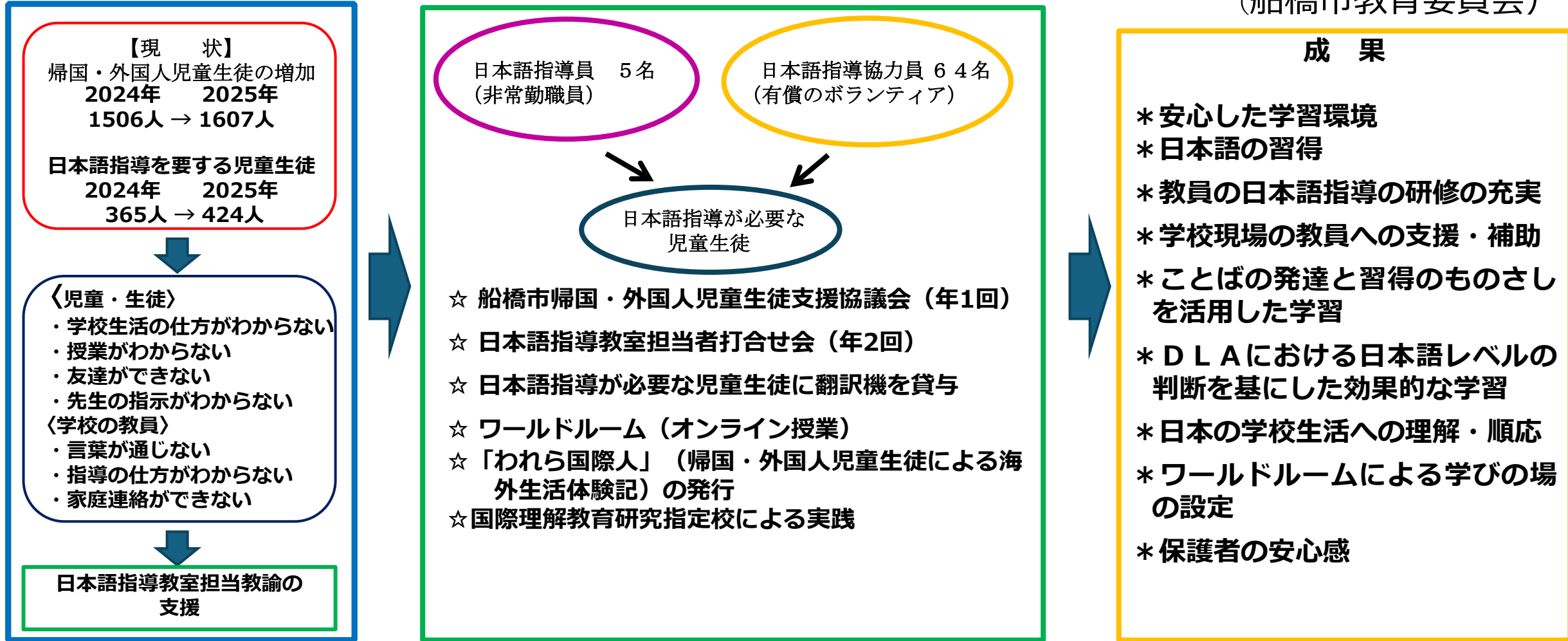


令和7年度 帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業実施体制 (船橋市教育委員会)



課 題

- * 帰国・外国人児童生徒の急増や多様な母国語により、日本語指導員・協力員の確保・配置が追いつかない。
- * 既定の指導回数を超える指導の要望や習得状況の個人差による指導時間増から生じる、予算面を含めた日本語指導員・協力員の派遣計画の難しさ。
- * D L Aの難しさと時間の確保、及び更なる研修の必要性。
- * ワールドルームによるオンライン授業の更なる充実。
- * 来日直後などで日本語が話せない児童生徒の指導回数の拡充と保護者への連絡方法の難しさ。